

報道関係各位
 プレスリリース

2016年12月19日
 株式会社 呉阪急ホテル

明治31年国産レモン発祥の地 呉市 豊町 大長
「大長レモン」を使用したスフレロール新発売
 2016年12月21日（水）より

呉阪急ホテル（広島県呉市中央1-1-1 総支配人 こみすえよしはる 頃末佳治）では、2016年12月21日（水）から「大長 おおちようレモンスフレロール」を発売いたします。

広島県は年間収穫量全国シェア60%を占める国内最大のレモン産地（※1）ですが、国産レモンが初めて栽培されたのが、今から100年以上も前の明治31年、大崎下島 おおさきしもじま の大長村 おおちようむら（現在の呉市豊町大長 くれしゆなかまちおおちよう）である事（※2）はあまり知られていません。同地区周辺はその自然環境から柑橘系の栽培が盛んで「大長みかん」が有名ですが、この度、当ホテルでは同地区周辺で栽培されるブランドレモン「大長レモン」（※3）を使用した「大長レモン スフレロール」を発売いたします。



「大長レモン スフレロール」



「大長レモン」

【販売開始日】2016年12月21日（水）

【商品名】「大長レモン スフレロール」

【特徴】レモンの爽やかな酸味を感じていただけるよう、果肉やピールは使用せず、果汁で軽い口当たりには上げたクリームを、ふんわり焼き上げたスフレ生地で巻いたシンプルなロールケーキです。

【販売場所】ホテル1階 バイキング「イルマーレ」テイクアウトコーナー

【料 金】ロール1本 1,200円、 1カット 300円

イートイン 850円

<場所> 1階ラウンジ「カスカード」

<内容> 大長レモンスフレロール（1カット）＋ コーヒー・紅茶・ハーブティーいずれか

本件についてお問い合わせは

※料金はいずれも消費税込み ※写真はすべてイメージです

呉阪急ホテル 総支配人室 営業企画／神垣篤史（かみがきあつし）

TEL：0823-20-1117 FAX：0823-20-1122 メールアドレス kamigaki@kurehankyu.jp

※1「広島県産レモン」

平成 25 年度の広島県の年間レモン収穫量は 5,743 t で全国 9,446 t のシェア 60.8%となっています。
「農水省HP 平成 25 年度産特産果実生産動態等調査 年次別栽培状況 かんきつ類の果樹資料」から

※2「国産レモンが初めて栽培」

「広島県のレモン栽培は、旧大長村（現呉市豊町大長）において明治 31 年から始まりました。」
「広島県のレモン栽培は、豊田郡大長村（現広島県呉市豊町大長）が、明治 31 年に和歌山県からネーブルの苗木を購入した際、レモンの苗木 3 本が混入し、それを試植したのが始まりだといわれ、その品種はリスボン種と推測されています。」

「広島県HP 県政情報 財政・統計 果樹・野菜・花き」から抜粋

※3「大長レモン」 J A 広島ゆたかの登録商標

【商 標】 大長（おおちょう）レモン

【権利者】 広島ゆたか農業協同組合

【指定商品または指定役務】

広島県呉市豊町大長地区に発祥し、広島県呉市豊町大長地区をはじめその周辺地域（豊町・呉市豊浜町・豊田郡大崎上島町）において生産されるレモン。

【周辺地図と大長のレモン畑風景】

呉市の島しょ部「^{しもかまがりじま}下蒲刈島」「^{かみかまがりじま}上蒲刈島」「^{とよしま}豊島」「^{おおさきしもじま}大崎下島」から今治市「岡村島」までの 7 島を結ぶ連絡架橋ルートは「安芸灘とびしま街道」と名付けられ、瀬戸内海の絶景が楽しめます。

